

初めに、これまで続けてこられたご趣味や、価値観の形成に影響を受けた人物などについて、お話をお聞かせください。

私は、幼い頃から野球が好きで、小学校

から大学、社会人になってからも3年間続

けたスポーツです。特に高校時代は、ハ

ードな練習で辞めていく部員も多くいま

す。元々負けず嫌いな性格ですが、野球を

通じて粘り強さも幾分備わったかなと思

っています。その他には、ゴルフも好きで

す。新入行員時代、なかば強引に勧めら

れて始めましたが、すっかりはまってしま

いました。その他のには、ゴルフも好きで

す。元々負けず嫌いな性格ですが、野球を

通じて粘り強さも幾分備わったかなと思

っています。その他には、ゴルフも好きで

す。新入行員時代、なかば強引に勧めら

れて始めましたが、すっかりはまってしま

いました。その他のには、ゴルフも好きで

す。新入行員時代、なかば強引に勧めら

れて始めましたが、すっかりはまてしま

いました。その他のには、ゴルフも好きで

す。新入行員時代、なかば強引に勧めら

る言葉や、気分転換の方法があれば教えてください。

特定の座右の銘があるわけではないのですが、折に触れて立ち返る言葉は、作家・城山三郎の講演エッセー集の表題にもなっている『少しだけ無理をして生きる』という一節です。城山氏が新人賞を受けた際、先輩作家の伊藤整から「少しだけ無理をしないと良い小説は書けない」と助言されたことが由来です。自分を少しだけ緊張させ、高めた状態に置くことで見えるものがあるという趣旨の言葉ですが、「少しだけ」というのが長続きのことをと言っています。現状に満足せず、少し高い目標を目指す姿勢は、成長していくための原動力になると思っています。

気分転換には映画やドラマもよく見ます。動画配信サービスで気に入った作品を見つけることも多く、作品の世界に浸ることで、仕事の疲れが自然と取れていますように感じています。

お仕事の近況について伺います。御社の事業に対するお考えと、地域の皆さまのために進めてこられた取り組みについてお聞かせください。

弊社は当地の貸しビル業者として、テナント先様に安全・安心で働きやすい職場環境を提供することを第一とし、あわせて、所有不動産を活用した地域の活性化について伺います。

最後に、仙台商工会議所副会頭としての抱負と、仙台というまちへの思いをお聞かせください。

このたびは、仙台商工会議所の副会頭を拝命し、地域経済を支える立場として何ができるかを



七十七銀行が仙台市代表として第79回都市対抗野球大会に出場した際に、野球部長（人事部長）としてベンチ入りした時の1枚（2008年8月）。

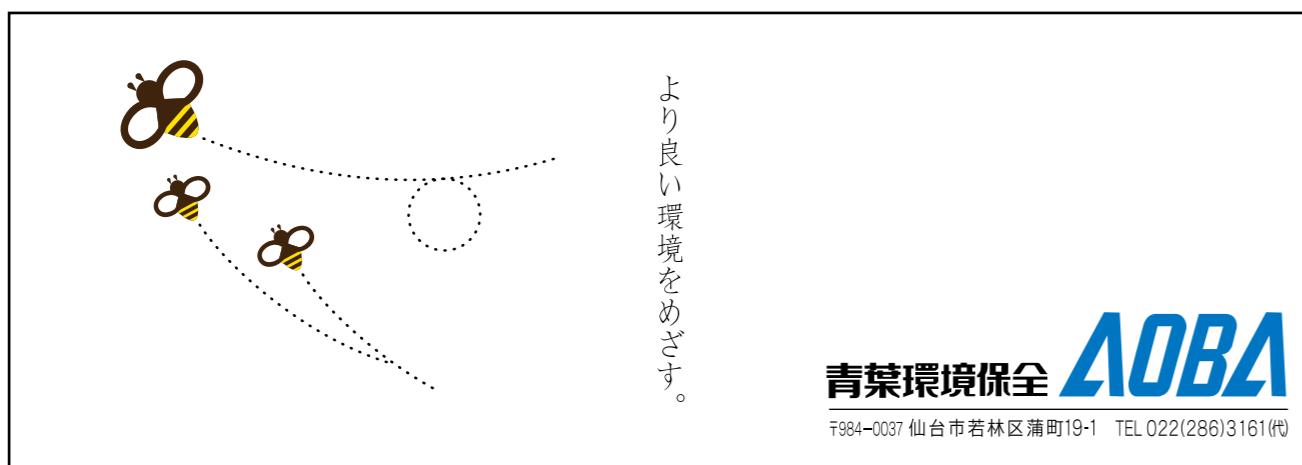
化のお手伝いをしたいと考えています。弊社新仙台ビルディング1階のエントランスホールにはストリートピアノを設置しており、子どもから大人まで幅広い方々に親しまれています。演奏動画を撮る大学生や、買い物帰りに立ち寄る親子連れなど、思い思いに楽しむ姿を見る度に「場所が持つ力」を改めて感じます。また、IC ICOさまとハミングバードさまが運営する1階のレストラン「クロスピープラス」は、大型のLEDビジョンを活用して東北圏内の自治体、企業、団体等が開催するイベントや各種懇親会、人気アニメとのコラボカフェ、スポーツ観戦、最近では結婚披露宴などにも利用されており、これからも「まちの情報発信・交流拠点」として活用してもらえばと思っています。これらは、歴史ある大町というまちの力がもっと引き出されるようになります。だから始めたものです。地域の方々が安心して集える場として、これからも丁寧に育てていきたいと思います。

副会頭として、また地域で事業を営む一人として、微力ではございますが皆さまと一緒に仙台の発展に力を尽くしてまいります。

より良い環境をめざす。

青葉環境保全 AOBA

〒984-0037 仙台市若林区蒲町19-1 TEL 022(286)3161㈹



皆さんと共に 仙台の発展に 努めてまいります

Close-up Interview クローズアップインタビュー

新副会頭に聞く

仙台商工会議所 副会頭
株仙台ビルディング 取締役社長

五十嵐 信 氏

いがらし・まさと

プロフィル

1957年3月18日生まれ。宮城県登米市出身。
1980年福島大学経済学部卒業後、株式会社七十七銀行に入行。取締役東京支店長、取締役営業統括部長、常務取締役、専務取締役、代表取締役専務などを経て、2023年9月より現職に就任。仙台商工会議所では、2024年4月より2号議員を務め、2025年11月より副会頭に就任。

初めて、これまで続けてこられたご趣味や、価値観の形成に影響を受けた人物などについて、お話をお聞かせください。

私は、幼い頃から野球が好きで、小学校から大学、社会人になってからも3年間続けたスポーツです。特に高校時代は、ハードな練習で辞めていく部員も多くいましたが、私はとにかくうまいなりたいという一心で練習に明け暮れた思い出があります。元々負けず嫌いな性格ですが、野球を通じて粘り強さも幾分備わったかなと思っています。その他には、ゴルフも好きです。新入行員時代、なかば強引に勧められて始めましたが、すっかりはまってしまいました。今では当時の上司に感謝しています。

もう一つの趣味は読書です。ジャンルは問わずその時々に興味を持った本を読んでいます。歴史上の人物では、ジャーナリストであり、総理大臣も務めた石橋湛山が尊敬する人物の一人です。戦前、戦中の風潮や厳しい言論統制の中で、貫して反戦・平和主義を唱え続けた湛山の強靭な信念と覚悟に感銘を受けています。また、ストアードであり、総理大臣も務めた石橋湛山が尊敬する人物の一人です。戦前、戦中の風潮や厳しい言論統制の中で、貫して反戦・平和主義を唱え続けた湛山の強靭な信念と覚悟に感銘を受けています。また、幕末の越後長岡藩家老の河井継之助にも学ぶことがあります。藩政改革の断行と最新鋭の軍備増強、そして幕府・新政府どちらにも偏らず、藩のためにギリギリまで戦いを避け続けました。彼が優れていると思うのは、一見相反する問題を、卓越した先見性と工夫によって同時に解決しようとしたその意思と実行力です。